



多田小学校通信

多田の里 だより



令和4年10月31日号 ミ×モル×配信

今後の予定について

10月31日現在 各学年の予定は学年だよりをご覧ください

運動会

11月3日(木)文化の日に運動会を予定しています。校長室にある古いアルバムを開いてみると、大正時代の運動会の写真がありました。子どもたちは、上下白の体操服、運動場には万国旗が広がっています。そしてよく見ると多くの着物を着た観客(家族でしようか)の後ろ姿が写っています。



大正時代の運動会

左は昭和30年ごろの運動会、今はもう行わない騎馬戦です。そして足元は裸足、今ではやらない様子が残されていました。そして後ろには、先代木造幼稚園舎が建っています。

運動会は、昨年に引き続き今年も学年入れ替え制での実施となります。各学年走競技と学年演技の練習に励み、いよいよ最終仕上げの段階です。各学年短い時間にはなりますが、今も昔も変わらない、子どもたちの楽しそうで一糸懸命な姿を応援に来てください。



昭和30年頃の運動会

運動会が終われば、次は音楽参観が待っています。11月23日勤労感謝の日です。こちらも日々音楽の時間に楽しく練習中です。実施については、運動会と同じく学年入れ替え制となりますが、出来る範囲での実施に向け進行しています。良い時間になるよう子どもたちと教職員で頑張っています。楽しみにお待ちください。

11月5日(土)創立記念日

明治5年の学制発布から7年後の明治12年11月5日、多田村立多田小学校(芋生支校設置)が開校しました。今から144年前のことです。その日を創立記念日として設定しています。多田村は新田、平野、東多田、多田院、西多田、矢間、柳谷、芋生、若宮という村が合併してできました。これが昔の多田小学校の校区だったということです。今は新田、多田院、西多田、矢間が校区になりますが、この校区になるまでに、清和台小、緑台小、明峰小、多田東小が多田小学校から分かれて新たに設置されていきました。昔の運動会の写真にもあるように山に囲まれた田園の中に生まれた学校です。設立前の状況を想像してみると、子どもたちは勉強ではなく、家族とともに働く労働者だったのではないのでしょうか。小学生の年齢でも下の子の世話をしたり、田畑や山の手入れをしたりすることが当たり前から学校で学ぶに大変換したわけです。144年の歴史は子どもをどのように見るかという子ども観の歴史でもあります。客体としてではなく、主体としての子どもと向き合いたいと思います。

56年後の創立200年の時、大人は子どもをどう見ているのでしょうか。その大人とは、今の子どもたちとその子どもたちのことです。